

取組と目標に対する自己評価シート（個票）

※このシートは、目標ごとに作成してください。

保険者名： 有田町

タイトル 住民主体の通いの場事業

現状と課題

高齢者が歩いて通える場所で、週1回程度集まって、運動したりお話をする通いの場を推進している。18カ所の通いの場が活動されている。各地区に1カ所ずつできることが目標。

第8期における具体的な取組

行政区毎に1カ所ずつ通いの場が立ち上がるように推進する。

目標（事業内容、指標等）

行政区毎に1カ所ずつ通いの場が立ち上がるように推進する。（8期中に21カ所）

目標の評価方法

設置箇所数（8期中に21カ所）

実績評価（令和3年度）

■実施内容

立ち上げと運営費用の補助を実施した。累計18カ所で事業を実施している。

10人以上 立ち上げ5万円、運営2万円/月

10人未満 立ち上げ2.5万円、運営1万円/月

■自己評価結果

コロナ感染症の影響で通いの場の活動にも制限があった。しかし、そのような状況下であっても、三密を避けた活動の工夫をされており、引きこもり予防等に繋がり、介護と国保の連携事業も開始した。

■課題と対応策

最終的には行政区毎に1カ所ずつ立ち上げるために、推進を続ける。